

2015年9月
日本地域福祉学会・編集委員会

日本地域福祉学会・地域福祉実践研究セミナー2015 「地域福祉実践研究の進め方ワークショップ」

地域福祉の領域では様々な「実践研究」が取り組まれている一方で、その成果・知見の発信という点はまだ多くの課題があるといえます。そこで、本企画では、日々の業務や支援事例のなかからコミュニティワークのプロセスをどのように読み解くことができるのか、また、調査技法はどのように実践研究に活かせるのかという観点から実践研究の方法・論点を取り上げます。これから地域福祉実践研究の成果を取りまとめようと考えておられる方、実践研究の進め方に戸惑いをもたれている方、データの活用方法にお困りの方など多くのご参加をお待ちしております。

日 時：2015年11月28日（土）13：30～17：00

会 場：日本福祉大学名古屋キャンパス7B

参加定員：30人（定員になり次第、締め切ります）

参加費：無 料

プログラム：

- 13：30－13：40 本企画の趣旨説明
（永田 祐・同志社大学社会学部准教授）
- 13：40－15：00 コミュニティワークのプロセスの読み方
（藤井 博志・神戸学院大学総合リハビリテーション学部教授）
- 15：00－16：20 地域福祉実践の質を高める調査データの活用方法
（斉藤 雅茂・日本福祉大学社会福祉学部准教授）
- 16：20－16：50 総合討論
コーディネーター 永田 祐・同志社大学社会学部准教授

参加費申し込み：

日本地域福祉学会事務局にEメールにて、「参加申込」書を添付の上、送信ください。

chiiki-g@jt2.so-net.ne.jp